

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

3 2 4 中小企業の技術力向上支援と科学技術の振興

(主担当部局 : 雇用経済部)

32401 研究開発の推進 (雇用経済部)

32402 県研究機関による技術開発の推進 (雇用経済部)

32403 科学技術の担い手づくり (雇用経済部)

平成 27 年度末での到達目標

県内の中小企業が、自らの技術課題解決や新たな分野展開に挑戦するための技術・開発力向上に向けて、県研究機関のハブ機能を生かして、共同研究などに積極的に取り組んでいます。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
中小企業等との共同研究件数(累計)	目標値	-	30 件	60 件		120 件
	実績値	-				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

県研究機関と県内中小企業等が産学官(産官)で連携しながら、新製品や新技術等の開発に取り組んだ共同研究の件数

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
企業の課題解決数(累計)	目標値	-	20 件	40 件		80 件
	実績値	-				
県研究機関における新分野関連技術開発件数(累計)	目標値	-	10 件	20 件		40 件
	実績値	-				
県民等の科学技術に対する理解度	目標値	-	75.0%	80.0%		90.0%
	実績値	67.3%				

各指標の H23 年度数値は現状値

進捗状況(現状と課題)

- ・ 工業研究所が、中小企業の抱える課題解決や販路開拓につながる支援を行うため、電話や面談等による技術相談や、研究員による企業訪問に取り組んでいます。
- ・ また、中小企業の課題解決を支援する「課題解決型」共同研究に取り組むとともに、特に今年度からは、中小企業の技術力を支える人材の育成を図るため、工業研究所が中小企業の研究人材を受け入れる「人材育成型」共同研究を行っています。
- ・ 次世代の環境・エネルギーや自動車などの成長分野において、新たな技術開発など高付加価値商品の開発につなげるため、環境・エネルギー分野においては、企業や大学等と連携し、「エネルギー関連技術研究会」を立ち上げ、研究会の中に 4 つの分科会を設置し技術課題の解決などに取

り組んでいます。

- ・ また、自動車分野では、「複合プラスチック研究会」や「金属材料研究会」、「接合技術研究会」、「C A E 活用研究会」に加え、新たに「電動・電装部品研究会」を設置し、専門家による講演や個別相談など、企業や大学等と連携した取組を進めています。
- ・ 食品、陶磁器、鋳物の各分野では関連団体、企業、商工会、市町等が参加する研究会や連絡会議を開催し、地域資源を活用した新商品開発に取り組んでいます。
- ・ 中小企業の技術力向上の要となる技術開発人材を育成するため、生産技術、品質管理、試験評価等基盤的な技術について講義・実習を行う「基盤技術研修講座」、I T や電子制御、技術開発動向など最新の技術について講義・実習を行う「先進技術セミナー」、工業研究所が開放する機器の取扱方法の説明・実習を行う「機器取扱講習会」などに取り組んでいます。
- ・ 今後も、工業研究所が、次世代技術に関する先行的な研究開発等を進めるとともに、中小企業の課題解決支援や共同研究、販路開拓につながる支援、技術開発人材の育成支援に取り組んでいく必要があります。

平成 25 年度の取組方向

雇用経済部

- ・ 新興国が追いつけないオンリーワン型の技術力を県内企業が持ち続けるため、工業研究所が産学官連携のハブ機能を担い、町医者の機能を発揮して、中小企業の課題解決支援や共同研究、販路開拓につながる支援に取り組めます。また、企業の技術者を受け入れて共同研究を行うなど、中小企業の技術力を支える人材の育成に取り組めます。
- ・ 技術競争力を持続的に維持・発展させていくため、企業や大学等と連携して、環境・エネルギー、自動車、医療・健康（医工連携）などの成長分野における先進的な技術開発を進めます。
- ・ クリーンエネルギーや自動車軽量化に係る先進的な技術開発、地域資源を活用した新商品開発について、県内各地域での研究会の開催による技術課題の発掘、産学官の共同研究につなげる取組など、さまざまな主体と連携することを通じて、県内企業の新たな分野開拓、技術・製品の高付加価値化を支援します。
- ・ 将来にわたり中小企業を支えていく人材を育成するため、次代を担う研究人材の育成や活発な共同研究を支援する研究環境づくりなどを支援するとともに、ものづくりや科学技術への興味や関心を高める取組を進めます。

主な事業

雇用経済部

産業技術高度化研究開発推進事業【基本事業名：32401 研究開発の推進】

予算額：(24) 38,699千円 (25) 39,303千円

事業概要：中小企業など地域商工業者が持つ生産技術の課題解決とさらなる向上に資する研究プロジェクトを、県工業研究所が主体となって推進します。また、こうした研究プロジェクトの新たな立案等を目指した研究コーディネートや、研究会活動を支援します。

食発・地域イノベーション創出支援事業【基本事業名：32401 研究開発の推進】

予算額：(24) 9,920千円 (25) 6,158千円

事業概要：「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備された試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援を実施することにより、食品関連企業等による高付加価値食品の製品化や新たな食品加工技術の課題解決などを支援します。

(一部新)技術課題解決支援事業【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(24) 22,575千円 (25) 32,351千円

事業概要：中小企業が抱える課題を解決するため、企業の課題発掘や共同研究に取り組み、企業のニーズに応じた段階的な支援などに取り組みます。また、中小企業における技術人材を育成するため、中小企業の現場に職員が直接出向いて、企業技術者等の技術力向上や人材育成の積極的な支援を行う「出前講座」等を実施します。

自動車軽量化技術等開発事業【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(24) 14,778千円 (25) 11,083千円

事業概要：自動車の軽量化・省エネ化技術など、県内企業の技術開発における課題解決を支援するため、技術動向等の情報提供を行うとともに、試作に対する評価などの技術支援や企業との共同研究を進めます。

次代を担う研究人材育成支援事業【基本事業名：32403 科学技術の担い手づくり】

予算額：(24) 3,740千円 (25) 5,520千円

事業概要：県民の皆さん、特に科学技術の将来を担う子どもたちが、身近に科学技術を体験し理解を深めることができるよう、県研究機関の施設公開にあわせて科学体験教室を開催します。また、県研究機関の研究機能の強化等を図り、中小企業にその成果を還元し、課題解決や技術開発支援につなげていきます。